

令和8年2月 18 日

参考資料

(県政・平塚・藤沢・秦野・厚木・大和・相模原記者クラブ同時送付)

楽しく学べる文学史カードゲーム「大文豪」の開発

神奈川県立茅ヶ崎北陵高校の生徒がゲームを開発しクラウドファンディングで販売

私大入試で頻出の文学史を、「文学国語」の授業で学んだことを生かして、楽しく系統的に学習できるカードゲームを開発しました。従来の「学習かるた」のように、覚えるから遊ぶのではなく、知識0から遊びながら覚えることができるゲームです。普通科高校の生徒による商品開発と購入型クラウドファンディングという県内でも珍しい取り組みです。

文学史カードゲーム「大文豪」—教材の商品化をめざした購入型クラウドファンディング

(1) 募集(販売)期間 令和8年2月17日(火曜日)から令和8年3月19日(木曜日)

(2) 内容

- クラウドファンディングサイトから購入していただいた方に、文学史カードゲーム「大文豪」をお送りします。
- 遊び方は、作家(文豪)・作品を年代と派閥等で関連させて、場に出していくゲームです。
- より強いカードを場に出して、手札を早く無くした人が勝ちとなる「大富豪」に似たルールですが、カードの強弱が固定されず変動する独自性があります。カードの強さが変動するため、どの作家・作品も強くなり、どのカードが手札に来ても嬉しくなる、全ての作家と作品に敬意を払ったゲームデザインとなっています。
- ルール構築からカードデザイン、原画の作成まで生徒が行っています。

(3) 募集(購入)クラウドファンディングサイト

<https://for-good.net/project/1003268>



二次元コード

(4) 価格 1,680 円(製作費と同等)別途決済手数料がかかる予定

(5) 販売数 200 個

(6) 企画・立案担当 本校 60 回生(現3年生)の「文学国語」履修者有志6名



取材について

取材を希望される場合には、下記問合せ先まで

問合せ先

神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校

副校長 倉前

電話 0467-51-0311(代表)